

わが街みどりい

令和3年1月1日

第45号



発行

緑井学区社会福祉協議会
広報コミュニティ推進部
(090-6841-0161)

社協の活動拠点「駅前サロン」に設置 レンタルスペースを地域に開放

令和2年8月から、JR緑井駅前にある「緑井駅前サロン」が緑井社協の活動拠点になりました。社協の事務所として利用するだけでなく、緑井学区社協の地域の各種団体の連絡場所としての利用や、レンタルスペースの地域開放も行っています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

「緑井駅前サロン」の建物は、JR緑井駅前の再開発事業の完成に合わせて平成15年に建設され、その後NPO法人「佐東地区まちづくり協議会」が活動の拠点として利用してきました。NPO法人が令和2年3月に解散したため施設は広島市の所有となりましたが、緑井駅前という絶好の立地にあることから今後も地区全体で活用することが望ましいと考え、緑井学区社協が市に借用を申し入れて実現したものです。



地域団体の連携の場にも

駅前サロンには緑井学区社協の事務所を置くほか、十八人が会議できる規模のレンタルスペースを設けています。また、緑井学区内の各種地域団体(子ども会、小中のP

TA、体協、防犯組合など十団体)が文書や情報をお互いに交換できるよう各団体の情報交換ボックスを設置しています。車いすの貸し出しも駅前サロンで受け付けます。

お気軽にお立ち寄りください

緑井学区社協は長い間、活動の拠点となる場所がなく、地域の皆さんにもいろいろ不便をおかけしていましたが、このたび念願の活動拠点を持てたことから、これまで以上に社協活動の充実を図ってまいります。駅前サロンでは温かいコーヒーも用意しています。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

新年のご挨拶



緑井学区社会福祉協議会
会長 濱本 康男

コロナを活動考える契機に

緑井学区の皆さま新年あけましておめでとございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

さて昨年、令和2年は新型コロナウイルスの感染拡大により、学校や多くの地域団体が活動に大きな影響を受けました。緑井学区社協も例外ではなく、春の町民運動会、夏の盆踊り、秋のふれあい広場・グラウンドゴルフ大会など、社協主催のイベントを軒並み中止せざるを得なくなりました。感染終息の見通しは未だに立たず、今後の地域

活動へのさらなる影響が懸念されます。

社協の活動の目的の一つは、身近なイベントなどを通して地域の住民が触れ合い、絆を深めることにより住みよい地域社会をつくることにあります。その意味で、多くの人と人が集い、出会うイベントは絆を深める良い機会になるのですが、半面、参加者が増えるほど「密」になるというジレンマがあります。主催者には大変悩ましい問題ですが、多くの専門家が「新型コロナウイルスの克服には長い時間がかかる」と話すことから、私たちも発想を変え、「コロナと戦う」のではなく「コロナと上手に共存する」道を歩むしかないのかもしれない。

例えば、今回のコロナ禍をきっかけとして、地域の社協活動も人をたくさん集めるイベント型ではない、普段の暮らしの中で高齢者や児童を「見守る活動」や、困っている人への「声掛け」と「助け合い」など、「密にならない」地道な活動に視点を移す必要が、これまでに上にあるのではないかと思います。コロナは、確かに私たちに降りかかった予期せぬ禍(わざわい)ではありますが、これを契機に新しい時代にふさわしい社協や地域活動の在り方を考えるきっかけにできれば良いと思います。今年も住みよい緑井を目指して、学区の皆さまの社協活動への協力をよろしくお願い申し上げます。

市社会福祉協議会会長表彰受賞 おめでとございます。

緑井二丁目(日吉)久保 基 様

長年の地域福祉活動の功績により
表彰を受けられました。

『緑井駅前サロン』で活用ください

生まれ変わった駅前サロンでは、こんなことができます。緑井の皆さんの共有サロンとして、どうぞ遠慮なくご利用ください。

レンタルルーム

緑井駅前サロンでは、会議や研修会、勉強会や各種講座などに自由に使える時間貸しのレンタルルームを提供しています。地域の皆さんの会合や打ち合わせなどで利用する場合は無料で利用できます。有料のイベントや講座などで利用する場合は、1時間当たり千円の利用料をいただきます。(エアコンを利用する場合は1時間につき百円が別に必要です)



レンタルルームの使用に当たっては事前の予約が必要です。利用日の1年前から、どなたでも先着順に予約できます。

緑井社協のホームページから予約してください。

▶ <https://chiki-bosai.jp/hp/midoriswc>

地域連携ボックス

緑井地区には子ども会、PTA、体協など十以上の地域団体があり、さまざまな活動をしています。しかし、これまで各

団体同士が情報交換などをする決まった場所がなく、連携を図るうえで不便な状況にありました。これを解消するため、駅前サロンの中に各団体専用の連絡ボックスを設置し、団体の連携を図りやすくしました。各団体への配布物などがある場合は、このボックスをどうぞ活用してください。



デジタルサイネージ

社協からのお知らせ、地域の行事予定、行政からの広報などの様々な情報を、道路側に向けて設置した大型映像装置に繰り返し映し出す「デジタルサイネージ」を設置しています。平日の夜十時まで毎日映像を流していますので、知らせたい情報などがあればご利用ください。



子供自習室

小・中学生を対象に毎週水曜日の午後4時から8時まで、駅前サロンのレンタルルームが開いている日に、自習室として開放しています。コロナウィルス感染防止で外出がしにくい日

パソコン・タブレット講座

「パソコンの操作方法がわからない」「タブレットやスマホに挑戦してみたい」

コロナ禍で在宅時間が増える中、こんな方はおられませんか？駅前サロンでは、パソコンに詳しいスタッフがこうした困りごとに親切、丁寧に対応しますので、お気軽にお尋ねください。また、初心者を対象にした無料の「パソコン・タブレット教室」も行っています。パソコンやタブレットは緑井学区社協で用意します。この機会に、あなたもチャレンジしてみませんか？教室の開催は、日程が決まる都度、改めてご案内します。

町市 コロナの
緑井駅前サロン開放事業

子ども自習室!!

レンタルルームを青少年自習室として開放します。

緑井学区社会福祉協議会 029-078-4310

ご高齢者様限定 タブレット体験会

参加費無料

1. 日時：1月30日(月) 午前10:00-11:00 午後13:00-14:00

2. 場所：緑井駅前サロン(レンタルルーム)

3. 対象：(高齢者) 日本市民

4. 目的：タブレットの活用

5. 費用：参加費 無料(お茶代別途)

6. 参加申し込み：お申し込みは、お申し込み用紙をダウンロードし、お申し込み用紙に記入の上、お申し込みください。

7. 参加費への負担：お申し込み用紙に記入の上、お申し込みください。

主催：緑井学区社会福祉協議会

が続いていますが、自習や読書などに自由にご利用ください。利用者の安全対策として、開放している時間中はサロンスタッフなどの大人が見守ります。事前申し込みは不要。無料です。

スタートしました 地域での見守り活動

緑井学区でも近年、高齢者だけの世帯や一人暮らしの方が増えています。体が不自由などで、日常生活上の不安を抱えた方もおられます。かつては家族や近所の住民同士、見守りが普通に行われていましたが、コミュニティ意識が希薄になるなどにより近年ではお互いの安否を見守る意識が薄れ、「事件・事故が起こって初めて気づいた」といった事例がみられます。

こうしたことを防ごうと、住民同士が日常の生活の中で自然にお互いの安否を見守る活動を、見守り協力員登録者、町内会長、地域包括支援センターの人たちでつくられた「緑井支え合いネット運営委員会」が行っています。

現在27人が登録

「支え合いネット」の日常の見守り活動は、あらかじめ登録された地域の「見守り協力員」の皆さんによって行われます。緑井地区では現在、二十七人の方が「見守り協力員」に登録しています。見守り協力員には2つの種類があります。一つは、あらかじめ運営委員会に見守りを申し込まれた特定の方を「対一で見守る協力員」と、特定の誰かを見守るのではなく、住んでいる地域全体を日常の暮らしの中で見守っている人です。この活動は「いきいき活動ポイント」の対象(2点)にもなっています。

暮らしの変化から異常発見

見守り協力員は、日常の中でのちょっとした生活の変化、例

えば「最近、洗濯物が干してない」「夜、電気がついて無い」「新聞が溜まっている」などに気づいたら、運営委員や包括支援センターに相談や連絡を入れます。連絡を受けると、内容によって関係の行政機関に対応を依頼したり、直接訪問したりするなどし、問題の早期発見と解決につなげます。見守り活動はあくまでも善意のボランティア活動ですので、見守りでの責任を問われるようなことはありません。

「見守る人」「受ける人」募集中

運営委員会では現在、「見守りを受けたい人」「見守り活動に協力できる人」の両方を募集しています。毎日の生活に不安があるかた、また、暮らしの中での見守り程度なら協力してもいいと考えている方、支え合いネットは、関わる人が多くなり、支え合いの「網の目」が細くなるほど見守りの効果が上がります。緑井が一層住みやすい地域になるよう、皆さまの積極的な登録をお待ちしています。

**緑井支え合いネット
見守り協力員さん
大募集**

ご高齢世帯、一人暮らし高齢者の方に異常を感じたらご連絡ください。

- 夜間に照明が点灯しない!
- 洗濯物が干されない!
- 郵便・配達物がたまっている!

↓
緑井支え合いネット事務局へ連絡

見守り協力員さんには、特別な資格は不要で、年齢性別も関係なく、見守り活動に協力できる方なら誰でも登録できます。

登録・特約は、いきいきポイントの対象ボランティア活動です。見守り協力員さんとして緑井支え合いネットへ参加が、包括支援センターの活動や相談に役立ち、いきいきポイントの対象になります。お申し込みは、いきいき活動ポイントの対象者から5歳以上に引き下げられます。

お問い合わせ・申込先:
緑井支え合いネット事務局(緑井町・地域包括支援センター) **082-831-1157**

登録者が「見守り」研修会開催

11月29日(日)、「緑井支え合いネット」の見守り協力員として、登録されている方々による初めての交流と研修会が、緑井学区集会所大ホールで行われました。当日は17人が参加し、緑井支え合いネットの概要、要支援者や協力員としての登録状況報告、今後の見守り活動の進め方のほか、今なお高齢者を中心に被害者が出続けている振り込め詐欺などの消費者被害の防止対策について、事務局である地域包括センターの説明などもありました。

緑井支え合いネットは、高齢者だけでなく全世代を対象として、緑井地区全体で出来るだけ、沢山の方に参加いただき、より広く緩やかに見守りを行う事を目指しております。当然の事ながら、時間と共に体や環境は変化して行きます、加えて若いからまだ関係ないと思われていても、季節外れではありますが、「熱中症」、基礎疾患で不整脈をお持ちの方など、見守りや声掛けをする習慣や環境が身近にあれば、少しは安心できると思います。その第一歩となる研修会でした。



社協組織の十一団体にコロナ 応援金

市から百十万円が支給

新型コロナウイルスの感染拡大により、地域活動をしている多くの団体では活動の中断や行事の中止、延期など様々な支障が生じています。こうしたことから、この夏、各団体が今後も安心して活動を再開したり継続したりできるように、広島市から一団体につき十万円ずつ活動応援金が支給されました。緑井地区で対象となったのは、緑井社協と社協の構成団体となっている公衆衛生推進協議会、防犯組合、体協、子ども会、PTAなど計十一の団体で、合計百十万円が支給されました。

十月四日に駅前サロンで、緑井学区社協会長から各団体の代表者に現金が手渡されました。コ

ロナの終息はまだ見通せませんが、応援金を受け取った各団体では、今年度以降、団体の活動に自由に使えるお金として有効に活



用していくことにしています。緑井地区母子会の柳田裕美会長は「活動資金の確保に苦勞しているので助かる。会員の研修などに有効に使いたい」と話しています。

地域猫問題を考えよう

昨年、地域猫(野良猫)対策をボランティア委員会で話し合いましたが、その後一町内会で取り組まれているもの、緑井地区全体ではほとんど取り組みが進んでいません。

最近、町中で猫の被害を耳にするようになりました。特に「子猫が生まれて糞の被害また鳴き声がうるさくて大変迷惑している。」「近くでエサをやる人がいる、そのため近くをうろうろする。」などの声があります。

このような問題を解決していくには、捕獲して市の動物センターで避妊手術をしてもらい、元の場所に帰してやるのが有効で、この繰り返しで徐々に猫も静かになり数も減少していきます。

この問題は、町内会長、自治会長がリーダーとして取り組む手続きをする必要があります。

今一度各町内で気運を高めていただき取り組む計画を立ててみましょう。



車いす貸出について

緑井学区社協では、福祉活動の一環として車椅子の常時貸し出しを駅前サロンで行っています。ご利用の方は、下記までご連絡ください。



緑井駅前サロン 082-876-4360
緑井学区社協 090-6841-0161
担当者(今村) 090-7979-7008

ボランティア スタッフを募集

駅前サロンの運営や社協の行事などを手伝っていただく、ボランティアスタッフを募集しています。週一回、2〜4時間程度の活動です。資格、年齢、性別は問いません。緑井が好きな人ならだれでもOKです。詳細は、サロンまでお問い合わせください。

(0876-4360)

編集後記

昨年は、長期政権となった安倍政権から、菅政権へ移行、地元でも激震が走ったお金と政治の問題、大きな社会変革を巻き起こしたコロナ感染拡大、その中で社会福祉協議会においても、緑井駅前サロンを拠点とする事をスタートし、事業や運営体制など見直しを行ってきました。右肩下がりがいつまでも続くわけではありません。「人生は浮き沈み」、悪い時があれば、良い時もあります。既に株価は三十年ぶりの高値と言われ、現実の景気実感は株価の半年から数年遅れにあるとの事です。今年から本格的な景気上昇と、生活のゆとりを感じられる年になる事を期待しています。

今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、サロンを閉鎖することがあります

